

令和8年2月18日

埼玉県感染症発生動向調査事業



感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2026年第7週(2月9日~2月15日)

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	1人 類型 無症状病原体保有者 血清型 O157
四類感染症 E型肝炎	3人 推定感染地域 国内 3人
レジオネラ症	1人 病型 肺炎型
五類感染症 急性脳炎	2人 病原体 ライ/エンテロウイルス 1人、不明 1人
侵襲性肺炎球菌感染症	2人
梅毒	8人 病型 早期顎症Ⅰ期 4人、 早期顎症Ⅱ期 1人、 無症状病原体保有者 3人
パンコマイシン耐性腸球菌感染症	1人
百日咳	11人
麻しん	1人 病型 検査診断例 1人

〈定点把握疾患の患者情報〉

インフルエンザ (60.17→62.60:図1-1~3) の定点当たり報告数は、第6週まで、3週連続で大きな増加が続けていたが、今週はわずかな増加に留まった。保健所別では、春日部 (72.33→94.17)、坂戸 (48.25→66.50)、加須 (46.80→64.60)、鴻巣 (83.08→99.83) 保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、14歳以下の報告が全体の約74%であった。基幹定点におけるインフルエンザ（入院）の報告数は26人（前週21人）であり、年齢階級別では、14歳以下の報告が全体の約77%であった。新型コロナウイルス感染症 (3.94→3.25:図2) の定点当たり報告数は、前週と比較して減少した。保健所別では、南部 (4.00→7.60) 保健所管内で大きく増加した。基幹定点における新型コロナウイルス感染症（入院）の報告は24人（前週17人）であり、年齢階級別では、70歳以上の報告が全体の約92%であった。感染性胃腸炎 (12.69→9.91:図3) の定点当たり報告数は、前週と比較して減少したものの、やや多い状況にある。急性呼吸器感染症 (147.21→139.82:図4) の定点当たり報告数は、前週と同水準であった。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎3人、流行性角結膜炎14人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎2人、マイコプラズマ肺炎8人、クラミジア肺炎1人の報告があった。

全国の感染症発生動向に関する情報は、国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト(URL: <https://id-info.jhs.go.jp/>)で御覧になれます。

<インフルエンザ流行情報>

図 1-1 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

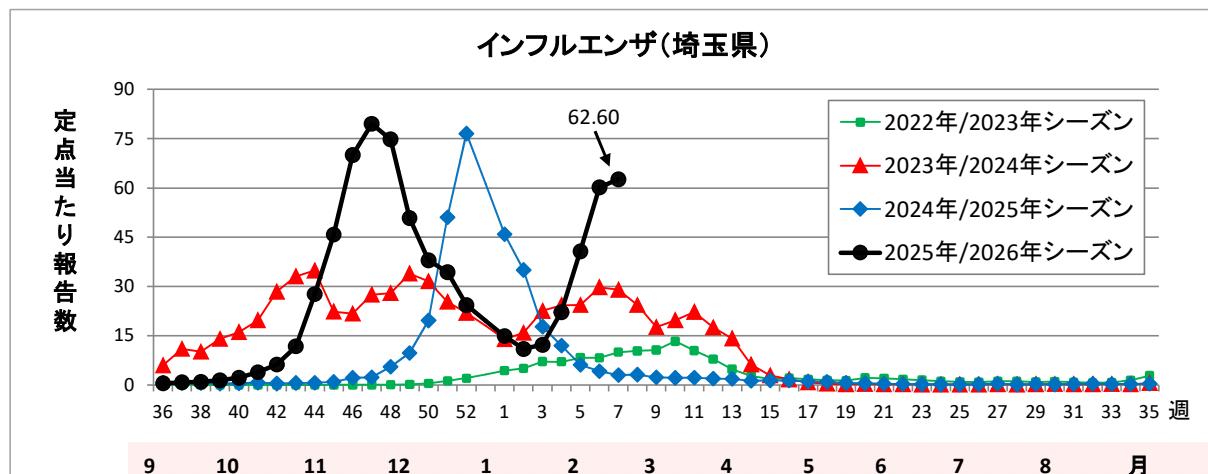


図 1-2 インフルエンザ（入院）の年齢階級別報告数

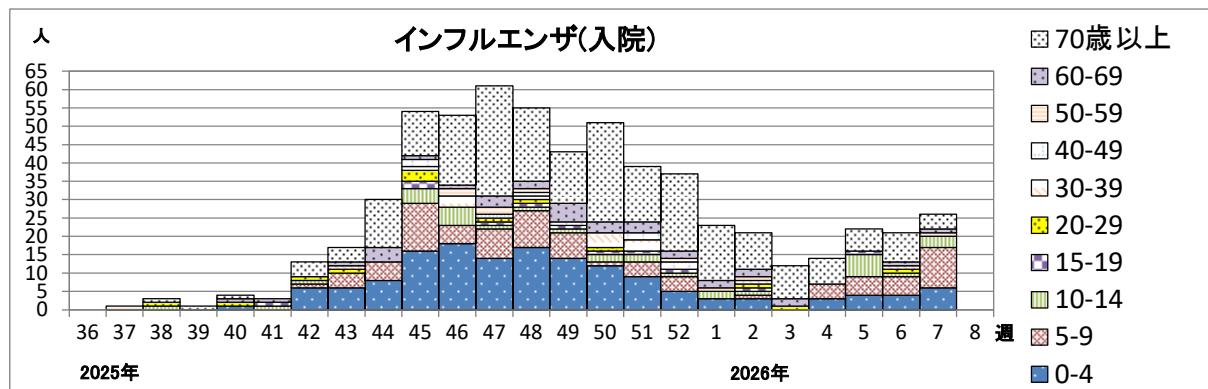
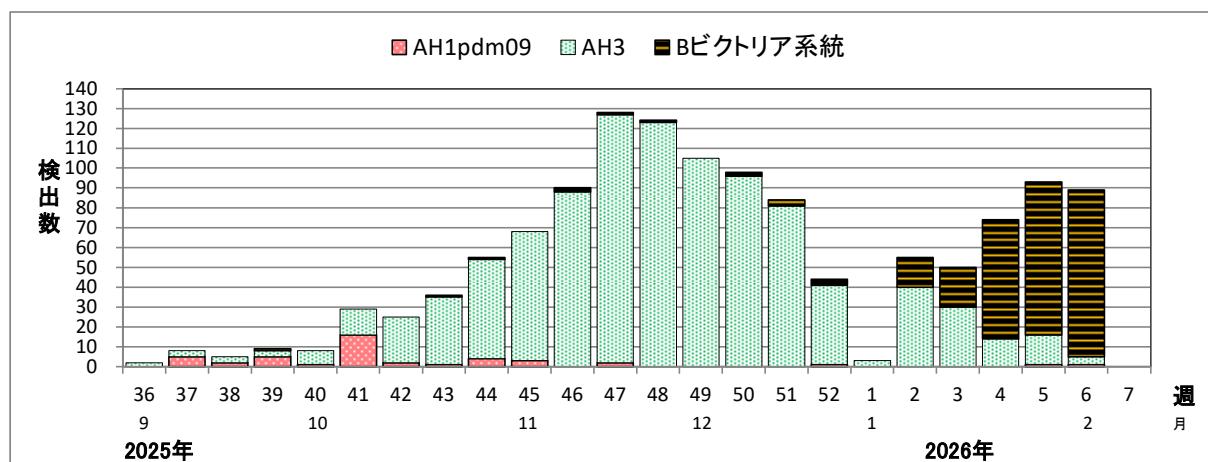


図 1-3 インフルエンザウイルスの週別検出状況



2026年第4週から第6週に採取された急性呼吸器感染症検体のうち、インフルエンザが検出され型別できた256検体は、Bビクトリア系統が221件(86.3%)、AH3型が33件(12.9%)、AH1pdm09型が2件(0.8%)でした。

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

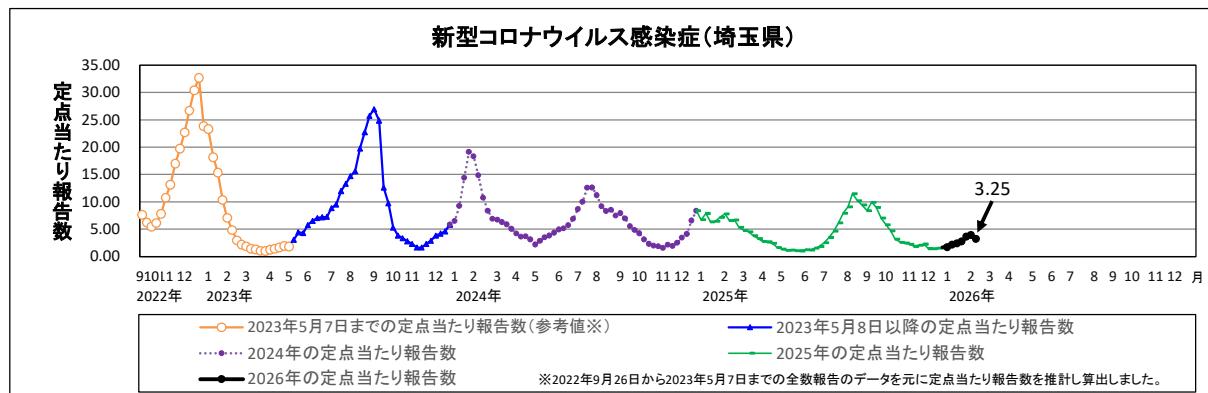


図3 感染性胃腸炎の定点当たり報告数の推移

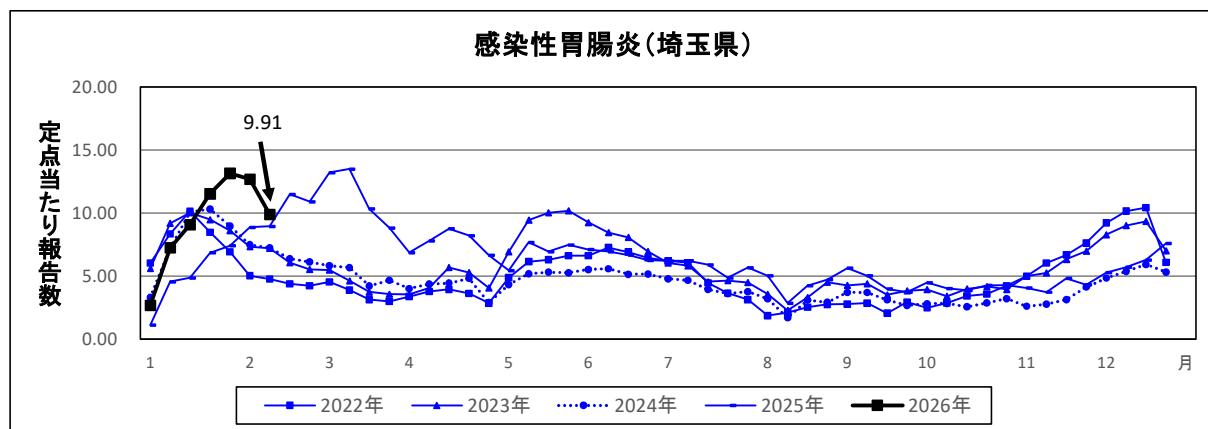
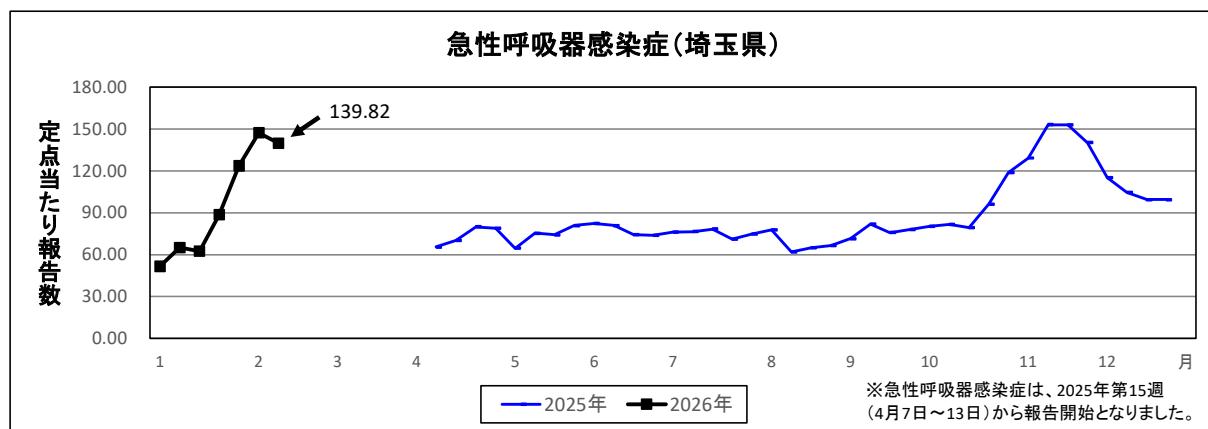


図4 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



**感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第7週)**

(2026年2月17日 15:00集計)

	今週 届出	累 計	2025年 累計		今週 届出	累 計	2025年 累計
一類感染症							
エボラ出血熱				ペスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
二類感染症							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核 * 1	-	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
三類感染症							
コレラ				腸チフス			4
細菌性赤痢			5	パラチフス			
腸管出血性大腸菌感染症	1	18	181				
四類感染症							
E型肝炎	3	17	41	東部ウマ脳炎			
ウェストナイル熱				鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)			
A型肝炎			9	ニパウイルス感染症			
エキノコックス症				日本紅斑熱			1
エムポックス				日本脳炎			
黄熱				ハンタウイルス肺症候群			
オウム病			1	Bウイルス病			
オムスク出血熱				鼻疽			
回帰熱				ブルセラ症			1
キャサヌル森林病				ベネズエラウマ脳炎			
Q熱				ヘンドラウイルス感染症			
狂犬病				発しんチフス			
コクシジオイデス症				ボツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア			3
重症熱性血小板減少症候群				野兎病			
腎症候性出血熱				ライム病			
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			
チケングニア熱			1	レジオネラ症	1	14	105
つつが虫病			4	レプトスピラ症			2
デング熱			5	ロッキー山紅斑熱			
五類感染症							
アメーバ赤痢		3	16	侵襲性肺炎球菌感染症	2	17	154
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		5	12	水痘(入院例に限る)		2	29
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		7	67	先天性風しん症候群			
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		1	5	梅毒	8	58	524
急性脳炎	2	6	71	播種性クリプトコックス症		1	4
クリプトスボリジウム症			1	破傷風		1	7
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	11	パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		12	68	パンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	1	3
後天性免疫不全症候群		3	31	百日咳	11	94	4904
ジアルジア症				風しん			
侵襲性インフルエンザ菌感染症		2	23	麻しん	1	4	13
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	5	薬剤耐性アシнетバクター感染症			1

累計は診断週で集計

* 1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

結核届出状況(2026年1月分)

2026年1月の届出総数は、患者37人、疑似症患者1人、無症状病原体保有者20人の計58人であった。前月と比べると患者数は同水準であり、無症状病原体保有者数は増加した。過去1年と比べると、患者数、無症状病原体保有者数ともに同水準であった。推定感染地域は国内30人、国外10人、不明18人であった。

表1 診断月別の届出数の推移(2025年1月～2026年1月)

	2025年*												2026年			
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計**	1月 累計***	58	58
年齢階級	総計	64	51	57	59	60	68	55	40	48	57	57	51	667		
10歳未満	2	4	2	1	2	0	0	1	1	0	1	0	14		1	1
10歳代	0	1	0	0	4	0	1	1	0	0	2	2	11		1	1
20歳代	7	5	7	5	7	8	8	6	8	12	9	5	87		9	9
30歳代	5	2	3	3	5	6	5	2	1	5	5	6	48		5	5
40歳代	1	5	8	5	3	6	3	6	4	5	6	1	53		3	3
50歳代	14	6	2	10	5	8	4	4	7	7	5	5	77		10	10
60歳代	5	7	7	4	5	8	10	1	5	2	4	3	61		5	5
70歳代	13	8	11	7	9	14	7	2	9	10	9	10	109		8	8
80歳代	8	12	11	11	13	12	15	12	10	14	12	13	143		13	13
90歳以上	9	1	6	13	7	6	2	5	3	2	4	6	64		3	3
性																
男	43	30	33	41	25	41	33	20	33	29	22	29	379		27	27
女	21	21	24	18	35	27	22	20	15	28	35	22	288		31	31
類型																
患者	33	29	35	40	38	48	38	29	36	37	41	35	439		37	37
感染症死亡者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
感染症死亡疑い者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
疑似症患者	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2		1	1
無症状病原体保有者	30	22	22	19	22	20	17	10	12	20	16	16	226		20	20
病型																
肺結核	22	22	26	26	23	27	24	17	24	21	26	22	280		27	27
肺結核及びその他の結核	3	3	3	8	4	5	4	5	2	6	7	2	52		2	2
その他の結核	8	4	6	6	11	16	10	7	10	10	8	11	107		8	8
疑似症患者	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2		1	1
無症状病原体保有者	30	22	22	19	22	20	17	10	12	20	16	16	226		20	20
推定感染地域																
国内	37	28	35	24	35	40	31	18	24	29	34	29	364		30	30
国外	10	4	5	3	4	8	4	6	5	7	8	9	73		10	10
不明	17	19	17	32	21	20	20	16	19	21	15	13	230		18	18

* : 2025年の届出数は暫定値

** : 2025年1月から12月までの累積届出数

*** : 2026年1月からの累積届出数

1月に診断された58人を病型別にみると、肺結核は10歳代以上の年齢階級から計27人の報告があり、60歳代以上が14人で約52%であった。

表2 年齢階級別病型別の届出数(2026年1月分)

	病 型					総計	
	肺結核	肺結核及び その他の結核	その他の結核	疑似症患者	無症状病原体 保有者		
年齢階級	総計	27	2	8	1	20	58
10歳未満	0	0	0	0	1	1	
10歳代	1	0	0	0	0	1	
20歳代	4	1	2	0	2	9	
30歳代	4	0	0	0	1	5	
40歳代	2	0	0	0	1	3	
50歳代	2	1	2	0	5	10	
60歳代	4	0	0	0	1	5	
70歳代	1	0	3	0	4	8	
80歳代	6	0	1	1	5	13	
90歳以上	3	0	0	0	0	3	

感染症発生状況(定点把握対象疾患)			報告患者数										保健所別			(2026年第7週)			2月9日～2月15日)				
保健所		インフルエンザ #1	新型コロナウイルス症 #1	急性呼吸器感染症	R Sウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性結膜炎 #2	無菌性結膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス症 #1
全 県	報告数	11,018	572	24,608	37	13	376	1,090	40	5	8	21	1	4	3	14	-	2	8	1	-	26	24
	定点当たり	62.60	3.25	139.82	0.34	0.12	3.42	9.91	0.36	0.05	0.07	0.19	0.01	0.04	0.07	0.33	-	0.17	0.67	0.08	-	2.17	2.00
朝 霞	報告数	1,465	80	2,556	-	-	28	70	4	-	-	1	-	-	-	1	-	1	2	-	-	4	1
	定点当たり	91.56	5.00	159.75	-	-	2.80	7.00	0.40	-	-	0.10	-	-	-	0.20	-	1.00	2.00	-	-	4.00	1.00
鴻 巣	報告数	1,198	47	3,187	3	2	71	103	1	1	1	-	-	-	3	-	2	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	99.83	3.92	265.58	0.43	0.29	10.14	14.71	0.14	0.14	0.14	-	-	-	0.43	-	0.67	*	*	*	*	*	*
東 松 山	報告数	312	2	656	5	-	1	67	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	78.00	0.50	164.00	1.67	-	0.33	22.33	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秩 父	報告数	85	15	213	4	-	11	1	-	-	-	2	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	21.25	3.75	53.25	1.33	-	3.67	0.33	-	-	-	0.67	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	1.00
本 庄	報告数	125	25	385	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	31.25	6.25	96.25	0.33	-	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊 谷	報告数	382	33	1,003	1	1	10	37	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
	定点当たり	42.44	3.67	111.44	0.20	0.20	2.00	7.40	0.40	-	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.00	2.00
加 須	報告数	323	21	467	-	-	6	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	2
	定点当たり	64.60	4.20	93.40	-	-	2.00	0.33	0.67	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	2.00	-	-	2.00	2.00
春 日 部	報告数	565	14	1,323	-	1	42	71	-	1	-	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	94.17	2.33	220.50	-	0.33	14.00	23.67	-	0.33	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*
幸 手	報告数	1,004	54	1,892	4	-	22	63	-	-	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	111.56	6.00	210.22	0.80	-	4.40	12.60	-	-	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*
坂 戸	報告数	266	16	616	-	-	2	73	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
	定点当たり	66.50	4.00	154.00	-	-	0.67	24.33	-	-	0.33	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.00
草 加	報告数	720	40	1,443	3	-	28	93	4	-	-	5	1	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	65.45	3.64	131.18	0.43	-	4.00	13.29	0.57	-	-	0.71	0.14	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*
狭 山	報告数	1,032	85	1,802	3	3	12	65	4	-	-	-	-	-	3	-	-	2	-	-	5	1	
	定点当たり	79.38	6.54	138.62	0.33	0.33	1.33	7.22	0.44	-	-	-	-	-	0.60	-	-	2.00	-	-	5.00	1.00	
南 部	報告数	381	38	824	1	-	21	46	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	
	定点当たり	76.20	7.60	164.80	0.33	-	7.00	15.33	1.00	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-	2.00	-	-	1.00	
川 越 市	報告数	549	16	1,257	-	2	15	28	-	1	1	2	-	-	-	1	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	61.00	1.78	139.67	-	0.40	3.00	5.60	-	0.20	0.20	0.40	-	-	-	0.50	*	*	*	*	*	*	*
越 谷 市	報告数	182	13	899	-	-	1	26	4	-	2	-	-	1	-	-	1	-	1	-	7	2	
	定点当たり	22.75	1.63	112.38	-	-	0.20	5.20	0.80	-	0.40	-	-	0.20	-	-	1.00	-	1.00	-	7.00	2.00	
川 口 市	報告数	728	23	1,612	6	-	26	87	1	-	-	2	-	-	-	4	-	-	-	-	4	2	
	定点当たり	52.00	1.64	115.14	0.75	-	3.25	10.88	0.13	-	-	0.25	-	-	-	1.00	-	-	-	-	4.00	2.00	
さいたま市	報告数	1,701	50	4,473	6	4	80	259	14	1	1	5	-	-	-	6	-	-	-	-	2	4	
	定点当たり	39.56	1.16	104.02	0.21	0.14	2.86	9.25	0.50	0.04	0.04	0.18	-	-	-	0.67	-	-	-	-	2.00	4.00	

(- : 0.00) #1 猫インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む #3 オウム病を除く

2月 17 日 13:00 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

年齢別

(2026年第7週)

2月9日～2月15日)

	合計	-6ヶ月	-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
インフルエンザ #1	11,018	20	45	149	216	315	522	675	841	863	854	768	2,853	922	490	602	542	206	72	44	19	
新型コロナウイルス感染症	572	6	12	22	11	14	8	8	18	21	11	23	52	25	37	60	61	65	38	39	41	
	合計	0歳		1-4				5-9					10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
急性呼吸器感染症	24,608	809		5,461				7,213					4,397	1,552	1,044	1,312	1,123	719	390	348	240	
	合計	-6ヶ月	-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～							
RSウイルス感染症	37	11	11	4	8	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-							
咽頭結膜熱	13	-	-	1	2	2	2	1	1	1	1	-	2	-	-							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	376	-	-	5	17	27	33	35	48	41	33	19	73	11	34							
感染性胃腸炎	1,090	11	55	115	97	109	78	89	68	76	58	64	175	27	68							
水痘	40	-	-	2	-	3	1	2	3	7	5	2	14	1	-							
手足口病	5	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-							
伝染性紅斑	8	-	-	3	1	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-							
突発性発しん	21	-	2	13	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
流行性耳下腺炎	4	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	1	-							
	合計	-6ヶ月	-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～		
急性出血性結膜炎	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-		2	-	-	-		
流行性角結膜炎	14	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	2	3	4	-	1		
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～					
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
無菌性髄膜炎	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
マイコプラズマ肺炎	8	-	1	1	2	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 #3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
インフルエンザ(入院)	26	2	4	11	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	4	
新型コロナウイルス感染症(入院)	24	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	22	

※ 表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第5週 (1月26日～2月1日)

令和8年2月18日

<全国情報>

急性呼吸器感染症定点報告疾患(報告定点数:3,806): インフルエンザの定点当たり報告数は第2週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は大分県(52.48)、鹿児島県(49.60)、宮城県(49.02)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は708例と前週と比較して増加した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(34例)、1～9歳(237例)、10代(93例)、20代(20例)、30代(23例)、40代(17例)、50代(19例)、60代(38例)、70代(71例)、80歳以上(156例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は北海道(7.62)、岩手県(7.31)、栃木県(6.79)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は803例と前週と比較して増加した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(28例)、1～9歳(31例)、10代(11例)、20代(5例)、30代(15例)、40代(23例)、50代(29例)、60代(78例)、70代(198例)、80歳以上(385例)であった。急性呼吸器感染症(報告定点数:3,794)定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は栃木県(126.68)、埼玉県(124.06)、宮城県(122.89)である。

小児科定点報告疾患(主なもの)(報告定点数:2,309): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は島根県(2.09)、北海道(1.70)、福島県(1.64)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は宮崎県(1.73)、京都府(1.28)、鹿児島県(1.16)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は愛媛県(7.00)、福岡県(5.83)、北海道(5.66)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第2週以降増加が続いているが、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は群馬県(17.12)、東京都(14.91)、大分県(14.47)である。水痘の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は沖縄県(0.96)、山形県(0.81)、石川県(0.64)である。手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は福井県(1.48)、岡山県(0.61)、熊本県(0.33)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(1.35)、宮崎県(1.07)、山口県(1.03)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位2位は熊本県(0.13)、石川県(0.11)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は新潟県(0.13)、高知県(0.10)、秋田県(0.08)、沖縄県(0.08)である。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位2位は愛知県(0.80)、鳥取県(0.80)、岡山県(0.80)、三重県(0.78)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は増加した。10都道府県から18例報告があり、年齢群別では0歳(1例)、1～4歳(4例)、5～9歳(10例)、10代(3例)であった。

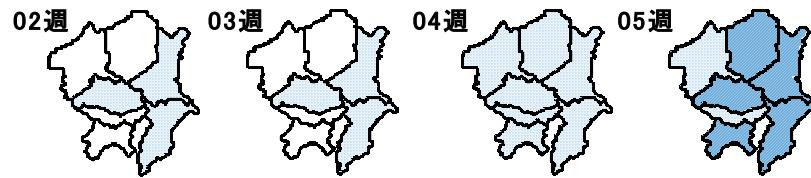
Infectious Diseases Weekly Report Japan 2026年 第5週(1月26日～2月1日):通巻第28巻 第5号 より

<関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、千葉県(46.08)、埼玉県(40.68)からの報告が非常に多く、栃木県(38.06)、茨城県(37.45)、神奈川県(36.56)からの報告も多い。

インフルエンザ

- 30.00 以上
- 10.00 ~ 30.00
- 10.00 未満



		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	114,291	40,786	2,509	1,789	826	7,159	8,433	11,149	8,921
	定点当たり	30.03	34.56	37.45	38.06	18.36	40.68	46.08	26.67	36.56
新型コロナウイルス感染症	報告数	9,480	3,025	328	319	176	640	472	617	473
	定点当たり	2.49	2.56	4.90	6.79	3.91	3.64	2.58	1.48	1.94
急性呼吸器感染症	報告数	328,879	117,508	7,115	5,954	4,750	21,711	19,586	33,334	25,058
	定点当たり	86.68	100.01	106.19	126.68	105.56	124.06	107.62	79.75	103.98
RSウイルス感染症	報告数	1,771	292	16	20	30	71	35	68	52
	定点当たり	0.77	0.41	0.43	0.74	1.20	0.64	0.32	0.26	0.37
咽頭結膜熱	報告数	669	112	6	4	6	17	10	55	14
	定点当たり	0.29	0.16	0.16	0.15	0.24	0.15	0.09	0.21	0.10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	6,507	2,073	169	108	53	360	453	530	400
	定点当たり	2.82	2.90	4.57	4.00	2.12	3.24	4.08	2.02	2.82
感染性胃腸炎	報告数	21,757	9,367	447	217	428	1,460	1,123	3,922	1,770
	定点当たり	9.42	13.08	12.08	8.04	17.12	13.15	10.12	14.91	12.46
水痘	報告数	712	220	10	11	8	41	42	69	39
	定点当たり	0.31	0.31	0.27	0.41	0.32	0.37	0.38	0.26	0.27
手足口病	報告数	139	23	-	-	-	11	2	5	5
	定点当たり	0.06	0.03	-	-	-	0.10	0.02	0.02	0.04
伝染性紅斑	報告数	545	58	1	7	-	8	15	11	16
	定点当たり	0.24	0.08	0.03	0.26	-	0.07	0.14	0.04	0.11
突発性発しん	報告数	557	161	10	12	10	29	16	62	22
	定点当たり	0.24	0.22	0.27	0.44	0.40	0.26	0.14	0.24	0.15
ヘルパンギーナ	報告数	34	8	-	-	-	4	1	3	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	0.04	0.01	0.01	-
流行性耳下腺炎	報告数	69	27	1	1	-	6	5	4	10
	定点当たり	0.03	0.04	0.03	0.04	-	0.05	0.05	0.02	0.07
急性出血性結膜炎	報告数	1	1	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.00	0.00	-	-	-	-	-	0.03	-
流行性角結膜炎	報告数	277	86	20	4	3	10	9	8	32
	定点当たり	0.40	0.42	1.18	0.33	0.30	0.23	0.26	0.21	0.64
細菌性髄膜炎 #2	報告数	7	2	-	-	-	1	1	-	-
	定点当たり	0.01	0.02	-	-	-	0.08	0.11	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	11	7	1	-	-	1	-	1	4
	定点当たり	0.02	0.08	0.08	-	-	0.08	-	0.04	0.33
マイコプラズマ肺炎	報告数	146	25	5	4	4	3	2	5	2
	定点当たり	0.30	0.29	0.38	0.57	0.44	0.25	0.22	0.20	0.17
クラミジア肺炎 #3	報告数	8	1	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.02	0.01	-	-	-	-	-	0.04	-
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	報告数	18	5	-	-	1	-	2	1	1
	定点当たり	0.04	0.06	-	-	0.11	-	0.22	0.04	0.08

#1 猫インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-0.00)

感染症発生動向調査 2026年

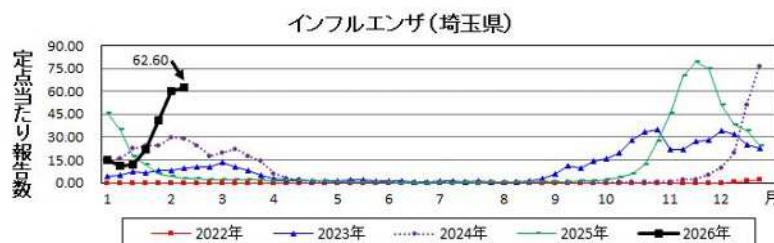
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第6週](#)

感染症の流行状況 2026年 第7週

2026年第7週（2月9日～2月15日）の要点

インフルエンザの定点当たり報告数は、第6週まで、3週連続で大きな増加が続いていましたが、今週はわずかな増加に留りました。

感染予防のため、咳エチケット、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心掛けてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<u>インフルエンザ</u>	↑	★★★	<u>手足口病</u>	→	★
<u>新型コロナウイルス感染症</u>	↓	—	<u>伝染性紅斑（りんご病）</u>	→	★
<u>急性呼吸器感染症</u>	→	—	<u>突然性発しん</u>	→	★
<u>RSウイルス感染症</u>	↓	★	<u>ヘルパンギーナ</u>	→	★
<u>咽頭結膜熱（プール熱）</u>	→	★	<u>流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）</u>	→	★
<u>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</u>	→	★★	<u>急性出血性結膜炎</u>	→	★
<u>感染性胃腸炎</u>	↓	★★	<u>流行性角結膜炎</u>	→	★
<u>水痘（みずぼうそう）</u>	→	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい→★、★★、★★★→大きい）*4.2025年第14週から定点医療機関の指定数が変更となりました。

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフをご覧いただけます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ「[感染症情報提供サイト](#)」でご覧になれます。



埼玉県のマスコット コバトン